

(お知らせ)

※ 数値等は全て速報値のため、今後変更される可能性があります。

群馬県前橋市におけるCSF(豚熱)発生に係る災害派遣について

令和3年4月8日
防衛省

概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4月1日(木)、群馬県前橋市に所在する養豚農場(飼養頭数:約8,900頭)においてCSF(豚熱)発生の疑いが発生し、2日(金)に検査を実施した結果、CSF(豚熱)陽性判定(疫学関連農場1ヶ所(殺処分対象:約1,300頭)) ○ 4月2日(金)1910、群馬県知事から陸上自衛隊第12旅団長(相馬原駐屯地)に対し、豚の殺処分等の支援に係る災害派遣を要請、同時刻受理 ○ 4月3日(土)1200、第48普通科連隊(相馬原駐屯地)を基幹とする部隊が現場において活動を開始 ○ 予定されていたすべての殺処分の支援や殺処分された豚の積載等が完了し、じ後の防疫措置は自治体のみで対応可能となったことから、4月8日(木)1120、群馬県知事から陸上自衛隊第12旅団長に対して災害派遣撤収要請があり、活動を終了
活動部隊	○ 陸上自衛隊 第48普通科連隊、第12通信隊、第12偵察隊、第12高射特科中隊等(相馬原駐屯地)
活動態勢	○ 約200名態勢(第48普通科連隊を基幹とする3個対処部隊(各隊約60名)を編成し、6時間ローテーションにより24時間態勢で対応 ※後方支援要員等を含む
活動内容	○ 豚舎内における豚の追い込み作業・殺処分された豚の積載等



【参考】今回活動の様子

豚の追い込み作業を行う隊員



豚の袋詰め作業を行う隊員

